

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	900	施策	その他
管理事業	会計事務事業	所管部局	会計室

1	所管室課	会計室	事業名	会計事務事業	
事業概要					
審査事務、出納管理事務、物品管理事務、新公会計制度事務					
活動実績					
<p>会計事務においては、法令、規則等に基づき、収入及び支出を適正かつ効率的に執行し、公金の適正な管理運用を行っている。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一つとして、市税等公金の現金払いを非接触対応とするため、セルフ納付機を設置した。また、市民への説明責任の充実及び事業マネジメントの強化に資するため、複式簿記、発生主義という企業会計の考え方を取り入れ、企業会計に準じた財務諸表の作成及び公表を行っている。</p> <p>①支出命令書等審査及び処理件数 145,974件                  ②マイナンバー登録申請書処理件数 1,403件                  ③収入済通知書消込件数 1,175,197件                  ④口座振込件数 598,773件                  ⑤備品受入異動関係帳票、物品出納関係帳票、処理件数等 4,264件                  ⑥各会計合算財務諸表、会計別財務諸表（9会計）、事業別財務諸表（152事業）作成</p>					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	24,091	30,152	
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		支出命令書等各種伝票に誤りがないか、公金の支出内容が適正であるか等、準公金取扱いにかかる指導を含めた審査事務をはじめ、出納、財務諸表作成事務の正確性、効率性を図るため、引き続き研修等を通じ、職員の会計事務処理能力向上に努める必要がある。			継続

2	所管室課	会計室	事業名	財務会計システム事業	
事業概要					
財務会計システム管理					
活動実績					
<p>【財務会計システム更新による拡充】                  【財務会計システム更新支援による拡充】</p> <p>財務会計システム事業においては、財務会計システムを運用し、適切な財務会計処理を維持している。また、吹田市財務会計システム更新方針の作成、仕様の検討などの財務会計システム更新に係る業務もを行っている。</p>					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）	17,784	25,646	
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		財務会計システム更新にあたり、電子決裁範囲の拡大等、ペーパーレス化への対応や効率的な事務処理のための機能追加を検討していく必要がある。			拡充
					財務会計システムを更新する。

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			
		一般財源の比率（％）			※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名